



同棲愛

DOUSEIAI 2 / SETONA MIZUSHIRO

2

水城せとな

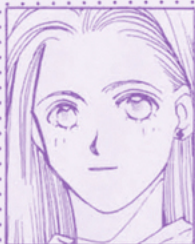


誰か追いかけてきてくれそうな気がして
わざと走ってみたり

誰か通りかかりそうな気がして
待ってみたり

そんなことしてるうちに
終電がなくなりそうです。





Setona
Mizushiro
Presents

Contents

- 3 vol. 6 密室の故意
35 vol. 7 僕たちの失敗
73 vol. 8 二丁目のマホリン
105 vol. 9 風子さんちの鍵・I
137 vol. 10 風子さんちの鍵・II
169 vol. 11 天使の遺言

同
DOU
棲
SET-
愛
A
II
III

水城せとな
setona mizushiro



どうせいあい
同棲愛

第6話 密室の故意

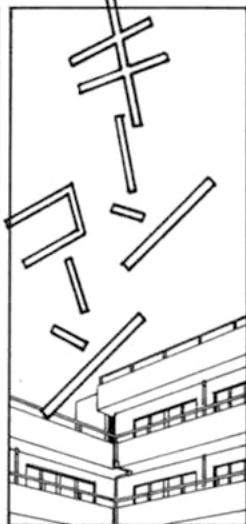


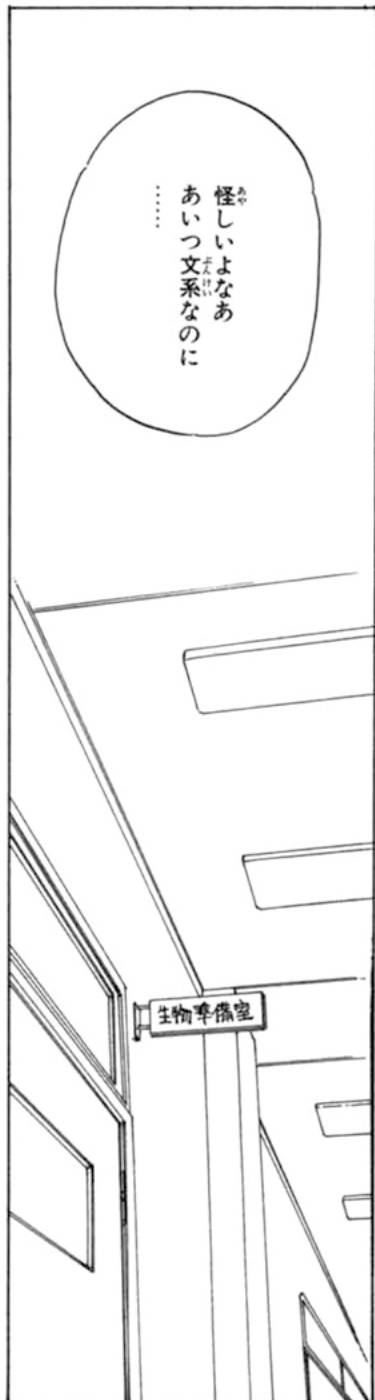
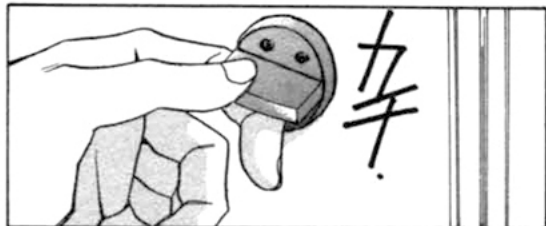
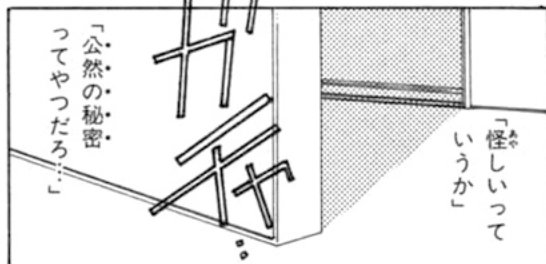
「瀕死の奴隷」

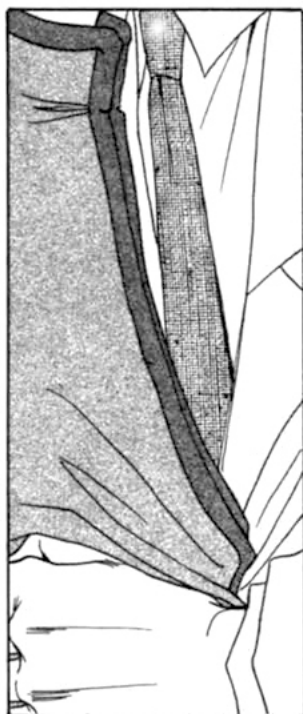


彼にとっては
同じようなものなのだ

僕もあの像も







池上と関係を持つように
なつてから2年間



僕はただ人形のように
彼に身を任せていた

自分からこの部屋に
飛び込んだ以上
拒むことができなかっただけだ

健全な級友に
拒絶された重い記憶と

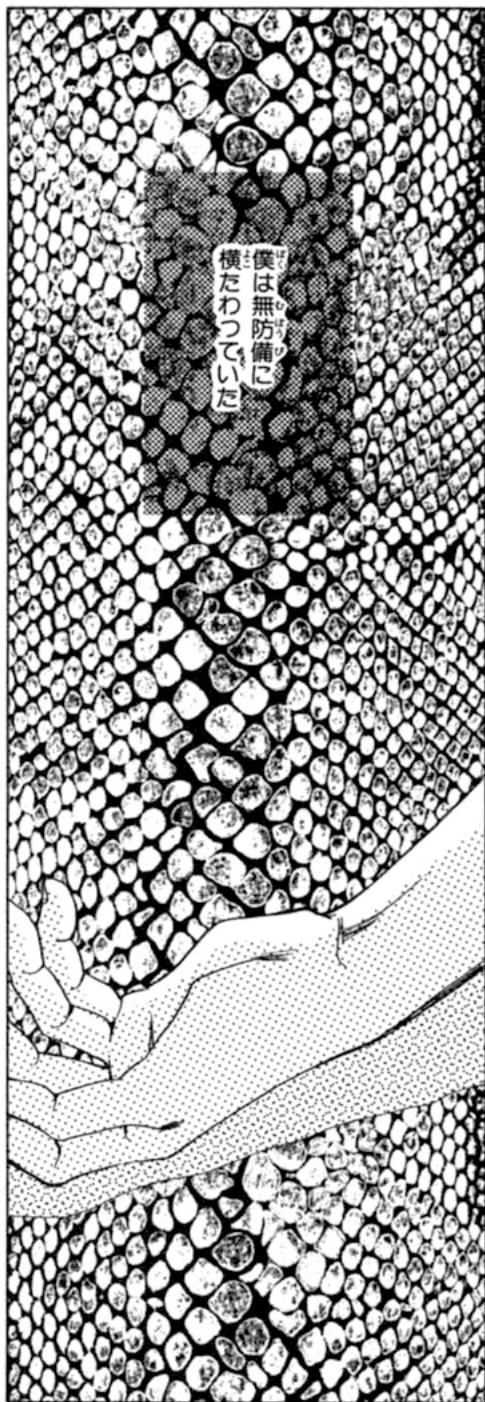


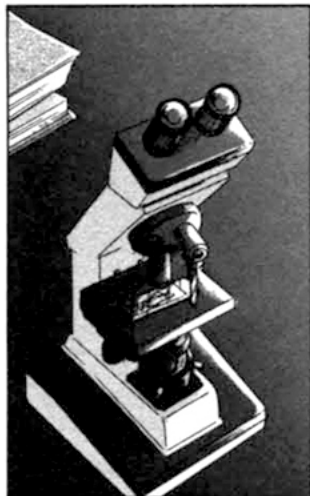
倒錯しきつた教師の
性世界の狭間で

…
椿



君のだよ





あと
3ヶ月



3ヶ月しっとしていれば
卒業だ





このまじり
のまじり
のまじり
のまじり
のまじり



そう



はい

まじり



試験勉強は
どう？

はかどってる
？



心の中
で
ツバを吐き出し
た口々々々々々

じ
蒸
わ
る







あれ
光太郎?



うん
友達んち

出かけるの
? ちよひ



…お前
そーいや
ここんとこ

うちに友達
呼んでこなく
なったなあ



俺らに
気遣わなくなつて
いいんだぞ?